

だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2017. 8. 22)

三鷹市議会議員

野村 のむら ようこ 羊子



といっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.102

■市役所庁舎建替えは、今ですか？

○7/13(木) 庁舎・議場棟等建替え検討委員会
まちづくり総合研究所「庁舎等建替えに向けた基本的な枠組みに関する研究会」報告書の内容は以下。

▼現庁舎の課題

- ①耐震性能：耐震改修後の構造耐震指標であるIs値は0.6の部分があり、国の重要施設の目標値0.9より低い。
- ②老朽化：1965年建設で経年劣化が進み、給排水設備や空調機、エレベーター等の更新が必要。
- ③機能向上：狭く分散しており、バリアフリー化やエネルギー効率化も不十分。



▼新庁舎の方向性

- ・2025年完成をめざし、現在地で建替え。
- ・本庁舎、第2・3庁舎、議場棟、公会堂、教育委員会事務局を一体的に整備。
- ・図書館や他の施設機能の複合化も検討。
- ・費用は140～170億(うち75%を借金)と想定。



野村の提案：様々な市民が個人の立場で集まり、どんな三鷹にしたいのかを考え話し合い、そこから、どんな市庁舎がいいかを提案する「**みらい会議**」。

専門家だけではなく、いわゆる市民だけではなく、企業、NPO、ボランティア、専門職、行政、議員等様々な立場の人が、色々な情報を共有しながら対等に話し合う。建替えか免震改修か、50年、100年を見据えて話し合い提案し、それを行政が最大限尊重する。メンバーは自薦他薦、無作為抽出による招待もありでどうだろう。2/27に開催された「駅前みらい会議」は大盛況。参加者の熱気溢れる会だった。市民の力をもっと活用しよう。

★市民不在で建替え決定？

昨年9月に発足した研究会は、6人の学識者と14人の職員による秘密会で、議事録等の公開もない。報告書に開催状況とテーマ等が掲載されているだけ。その結果は8/6の市報で公表され、現在地での建替えがほぼ決定。

★財政は大丈夫？

防災公園総合スポーツセンター等の借金は、総額約150億円。借金返済は15～20年間。ここに100億円以上の借金が積み重なる。返済が重なる2030年は、団塊の世代が80代。社会保障費がかさむ一方で、収入源の個人市民税が増えるとは考えられない。大丈夫？

★市民参加手法は今までのまま？

市民参加は、無作為抽出のまちづくりディスカッションにアンケートとパブリックコメント。専門家は助言者会議、議員は議会特別委員会と別々に開催、職員のプロジェクトチームでまとめていく。行政の意向が通るだけ？

★スケジュールありきの予定？

本庁舎が築60年になる2025年完成をめざすが、そこまで急ぐ必要があるの？本庁舎は2011年に耐震補強改修、2016年に外壁修繕。公会堂は2011年に大規模改修したばかり。じっくり検討すべきでは？

◆9月議会日程予定

- 8月31日(木) 本会議(一般質問)
- 9月1日(金) 本会議(一般質問)
- 4日(月) 本会議(議案上程)
- 6日(水) 議会運営委員会
- 7日(木) 本会議(議案・請願等審議、決算代表質疑)
- 8日(金)～13日(水) 常任委員会
- 14日(木)～20日(水) 決算審査特別委員会
- 21日(木)、22日(金) 特別委員会
- 25日(月) 議会運営委員会
- 28日(金) 本会議(決算委員会報告、議案等審議)



野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No102
 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12-104
 Tel&Fax:0422-72-2425
 E-mail : issyonokai@nomura-yoko.net
 Url : http://www.nomura-yoko.net
 Twitter : @hitujinomura



■全国フェミニスト議員連盟サマーマナーinぎふ7/8-9

基調講演は野田聖子衆議院議員による「政治分野における男女共同参画推進法」の経過等。



ぎふメディアコスモス内の岐阜市立図書館、公募による館長の話も、館内見学も良かった。

前泊して、ハートコンサルタントの高齢者住宅と保育園と障がい者グループホームの複合施設を視察。利用者に寄りそう介護の実践、保育園は介護者の子どもが利用する企業内保育所。出入り自由な高齢者住宅へ毎日遊びに行く、自然な交流があるという。



■全国政策研究集会in新潟8/18-19 ～分断と差別から共生と連帯の社会へ～

基調講演は「「分かち合い」の財政で地域再生を実現する」神野直彦さん。トークディスカッションは、「共生と連帯社会をどうつくりあ

げるか」で米山隆一新潟県知事も参加。分科会の福嶋浩彦さんの話も含めて、改めてこれからの方向性を確認することができた。

オプションツアーは「ささえあい生協」を視察。労働者協同組合が小規模多機能施設を運営。なるほど。



■糸魚川市駅北大火視察8/17

午前糸魚川市議会駅北大火復興特別委員会での復興計画報告を傍聴。

昼は、糸魚川地区公民館館長と昼食を共にしながら、焼失地域隣接のため避難所、消防団詰め所、ボランティア詰め所となった公民館の様子を伺った。

午後は、消防本部、復興推進課等職員から説明及び現地視察。現場で感じ実態に触れたことは貴重な経験だった。



■地方自治と図書館8/1

～知の地域づくりを地域再生の切り札に～片山善博さん、糸賀雅児さん、伊万里市長等の講演。公立図書館の役割を確認。

■中央ジャンクション南側で、NEXCO中日

本は交渉途中の区分地上権者に対し、土地収用法に基づく強制測量を実施。大深度



(地下40m)より浅い部分にトンネルの構造物ができる場合は、その部分だけ使用するという契約を交わす。しかし分筆登記に特記事項扱い。評価下落分の補償もなく、陥没等の不安を抱え暮らすことになる。交渉をしても一切の譲歩なく、一方的に手続きを進める国とネクスコの姿勢に怒り！

★横浜環状北線陥没事故。

本線と出入口をつなぐランプを繋ぐ拡幅部工事の影響で、工事現場より数百m離れた場所で13cmも地盤が沈む事故。JR線の擁壁にも横に長くひび割れ。2015年より被害を訴える声があったが、ようやく地盤変動監視委員会が因果関係を認めニュースになり、補償される状況になったようだ。

野村羊子議員報酬報告2016年5月～2017年4月

収入		
報酬	9,495,530	月額55万＋期末手当
審議会等報酬	552,470	都市計画審議会、ふじみ衛生組合議会
旅費・日当	8,453	東京都市議会議長会研修、ふじみ視察他
合計	10,056,453	
支出		
税	3,416,949	所得税、住民税
保険料	1,039,320	国民年金、国民健康保険、生命保険等
議員互助会	24,000	2000/月
積立(議員報酬の2重取り分、別途寄付)	537,038	ふじみ衛生組合議会、審議会報酬
活動費	426,229	研修、会費、交流会、宿泊費等
事務費	137,522	通信費、事務費
図書資料費	106,816	
交通費	339,820	仙台、盛岡、秋田、いわき他
いっしょの会会費	1,200,000	
ブラッシュアップ費	421,979	医療費他
生活費	2,406,780	家賃他
合計	10,056,453	

